



フレッシュ！！ 若手研究者インフォメーション

山形大学 工学部
建築・デザイン学科 汐満 将史

連絡先：

Tel : 023-628-4352

Mall : shiomitsu@yz.yamagata-u.ac.jp

名 前 : 汐満 将史 (シオミツ マサシ)

所 属 : 山形大学 工学部 建築・デザイン学科

役 職 : 助教

生年月日 : 1987年11月30日 (年齢 : 30)

学 歴 : 筑波大学 第三学群 工学システム学類
筑波大学大学院 システム情報工学研究科

職 歴 : 2012年4月～2013年6月 大和ハウス工業(株)
2017年10月～2018年4月 筑波大学 研究員
2018年4月～ 現職

トピック1 私はこんな面白い研究をしています！！

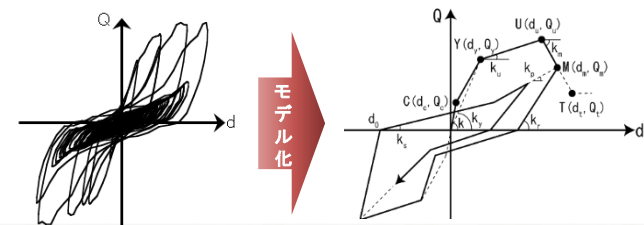
既存木質構造物の耐震性能評価を通じ
地震により失われる人命を減らすための研究を行っています

例えば

振動実験による
地震時挙動の把握



動的挙動を再現できる
解析モデルの開発



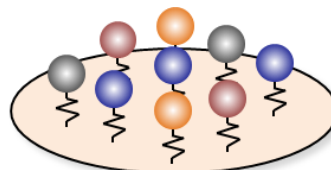
地震被害想定・推定のための
建物群モデルの開発

耐震性能が様々な
木造建物群



モデル化

建物群モデル



地震被害調査

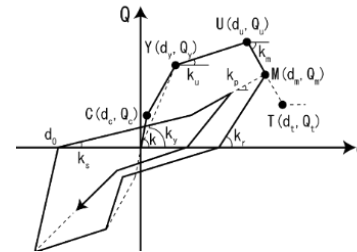


トピック2 私の研究はこんな風に応用されます！！

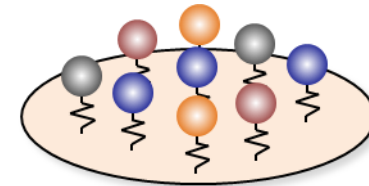
① 実験により木造建物の動的挙動を把握



② 実験結果を反映した解析モデルの構築



③ 開発した解析モデルを用いた
木造建物群モデルの構築



- ① 将来発生する地震被害の想定を正確に行える!
- ② 地震発生直後に地震被害推定を行い,迅速な救助を援助!

トピック3 地域社会にこんなスタイルで貢献したいです！！

①木造建物の耐震性能に関する地域性の調査

→山形県に建つ木造建物がどのような耐震性能を有するか調べ、建物群モデルを構築

②建物群モデルを用いた地震被害想定

→想定される地震における被害想定結果を示すことで有効な耐震補強施策の作成に貢献したい

トピック4 若手研究者としての私の夢！！

- 地震時の構造物被害による人的被害を減らすことに貢献する
- 木造建物に関して、地震における構造物被害を説明できる理論体系の発展を目指す